

平成 28 年度「第 5 回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】平成 29 年 3 月 4 日（土） 14：00～16：00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加人数】ケアラー 6 名

ケアラーサポーター 2 名

そのほか理学療法士 2 名

医歯薬学総合研究科 井口教授

ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

平成 28 年度第 5 回ケアラーズ交流会を上記のとおり開催いたしました。

今回は、女性 6 名のケアラーが参加されました。また、ケアラーサポーターとして登録された方 1 名の方も参加くださいました。そのほか、島原市の方で集いの場を作ること検討されている、理学療法士 2 名の参加もありました。

会場は前回に引き続き、人の流れが多い住吉商店街地区で地域の人が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」をお借りしました。

今回は、初めて参加されたケアラーが 3 名いらっしゃいました。ケアラーのみなさんは、日々の介護を一生懸命にされており、それぞれの悩みや思いをじっくりお話しでき、笑いあり涙ありの会となりました。サポーターとして参加くださった方や井口先生から専門的な意見をいただきました。

井口先生からは、平成 29 年 4 月 1 日から始まる、新しい介護予防・日常生活支援総合事業について説明がありました。

アンケートでは、「介護中の想いを安心して話せ、聞いてもらえてよかった」「良い雰囲気よかった」「みなさんの話を聞くだけで、大きな息抜きになります」「ほかの方の話を聴くことができ、今後の自分の在り方を考えることができた」「少人数でゆっくり個々のお話ができよかった」「このままの形で開催してほしい」「みなさんのお話を聴き自分を見つめ直すことができた」等の感想がありました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、介護者が孤立することなく、介護者とともに社会参加できるよう、また介護を 1 人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。この交流会が、お互い助けあえる場、支えあえる場として根付き、参加されたみなさまがほっとして帰ることのできる場となるよう、来年度も開催してまいります。